

# まよた 純子

いのち・いらし  
最優先で頑張ります



日本共産党

## 市民の願いで 動く市政を



高槻市政を日本共産党が是々非々で応援して

15年あまり、維新の会の大阪府政や大阪市政はもちろん、他の市にはない進んだ行政になってきました。

コロナ禍でも威力を発揮した救命救急センター、大阪府内の健康寿命と他市より低い介護保険料、府内平均より高いガン検診率、所得制限無しの18歳までの医療費助成、12万円までの妊婦健診、木造住宅の耐震の進展などがその一例です。

30代など子育て世代が増えています。観光・文化施設も増えてきました。

また、産廃焼却施設や残土の放棄を禁止する条例、四中校区の施設一体型の小中一貫校も、住民の声に応じて取りやめました。

日本共産党は、さらに市民の声を聞く市政を発展させ、問題点は正すように頑張ります。

## 維新の会・統一協会の政治はNO!

維新の会が国政選挙で議席を増やし、自民・公明政権に軍備拡大・憲法改悪を迫っています。

統一協会も地域で憲法改悪の運動をしています。

高槻市では2003年から2011年まで統一協会と関係の深い A 氏が市長選挙に出馬3回とも大激戦になりました。A 氏はブログに「世界平和連合などのセレモニー、講演会、勉強会、国際交流事業に参加した」「世界平和連合に所属するもの数名がボランティアとして A 氏の選挙運動に参加した」と統一協会との密接な関係を認めています。多くの人と政党が A 氏を正面から批判する事を避けるなか、日本共産党は本人のブログ等を丁寧に調査し、市民に統一協会の危険性を知らせました。



2012年6月28日付け「しんぶん赤旗」より

# きよた純子は みなさんの声を届けます

保育士として6年働き、一人ひとりの個性に寄り添って支援することを学びました。その経験は生活相談に今も役に立っています。この間、暮らしの相談、通学路の安全などの問題解決に取り組んできました。

お寄せいただいた声を市議会で取り上げ、中学校での35人以下学級が実現。同和事業として続けられてきた、植木団地跡地は防災機能をそなえ、子どもも高齢者も楽しめる公園にすることなど訴えました。高齢者の専門分科会で市バスと敬老バスを守ること、高齢者施策の拡充にがんばってきました。今後も市民のための市政目指してがんばります。

1976年、高槻市生まれ。

キリスト教社会福祉専門学校卒。保育士。枚方市の民間保育園で6年間勤務。

現在/市議4期。福祉企業委員会(副委員長)、地方分権特別推進委員会、男女共同参画審議会、高齢者福祉専門分科会。ただいま2人の娘の子育て中。



## 生活相談地域

北園、高槻、紺屋、桜町、明田、上田辺、桃園、城北、野見、大手、上本町、京口、出丸、城内、本町、城東、土橋、八幡、城南、春日、下田部、西冠、若松、堤、登町、辻子1、西町(1番除く)、川添、牧田、芝生1~4、中川、城西、庄所、南庄所、高西、玉川新町、玉川、唐崎西・北・南・中、西面北・南・中、三島江、三箇牧、柱本、柱本新町、津之江3、如是、南総持寺町

## みなさんと一緒に実現

〇市バスについては、民営化するべきでないと主張し、22年3月市議会で市長は「大阪府内唯一の公営バスとして守る」と表明

〇市バスの高齢者無料乗車証

高齢者無料乗車証の対象年齢を70歳から75歳への改悪に反対し、無料パスを残す署名運動に取り組む。



〇新型コロナ対策

- ・コロナの影響を受けた事業者への応援給付金の支給。
- ・市民向けに1万円の商品券を4千円で購入できる「プレミアム商品券」を4回発行。
- ・保健所の体制強化を訴え、保健師を増やす。



〇安満遺跡公園

京大農場でのサッカー場建設に反対し、市街地の貴重な緑と空間を守り公園として整備することを要求しました。2021年に全面開園し、多くの市民が集まる場所になりました。



他にも

日本共産党は

〇小学校・中学校での35人以下学級

〇中学校給食の実施、給食は無料に

〇保育所の定数増。潜在的待機児の解消に努力

〇生理用品を学校のトイレに置くことを実現

〇コロナ、物価高への対応を要望し小学校給食を来年3月まで無料に。水道料金の基本料を4ヶ月免除